

事務事業評価シート（ 1 / 2 ）

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001402005 公園緑地課公園計画係
事務事業 02241 油ヶ淵公園整備事業

電話番号 0566-71-2244

【基本情報】

計画回数	03	第 9 次安城市総合計画			
重点戦略	003	ばしょ			
分野別	002	1 3 住環境			
施策の取組	002	市民に親しまれる公園づくり			
事務事業	002	油ヶ淵公園整備事業			
事業期間	平成12年度 ~				
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略		マニフェスト			
根拠法令等					
備考					

【事業分析】

対象	
目的	
手段	
事務内容	近隣市で構成する油ヶ淵水辺公園整備促進協議会を通じて、国や県へ要望活動を実施し、事業推進を図ります。

【コスト】

（単位：千円）

	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
	決算額	決算額	予算額
トータルコスト	6,153	3,111	3,192
事業費	123	191	272
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	123	191	272
人件費計	6,030	2,920	2,920
正規（人）	0.90	0.40	0.40
その他経費	0	0	0

	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
【事務事業活動実績】	幹事会 1 回、総会 1 回 開催 愛知県、国土交通省及 び地元国会議員へ要望 書提出	幹事会 1 回、総会 1 回 開催 愛知県、国土交通省及 び地元国会議員へ要望 書提出	幹事会 1 回、総会 1 回 開催 愛知県、国土交通省及 び地元国会議員へ要望 書提出

事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001402005 公園緑地課公園計画係
事務事業 02241 油ヶ淵公園整備事業

【 定量評価 】 上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度

【 定性評価 】

	カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性	国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
			2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
			3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由		県が事業主体で市は協力して実施するものです。		
2	必要性	市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
			2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
			3 市民ニーズはない又は不明である	
理由		公園整備により市民の利便性の向上に努めます。		
3	有効性	目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	
			2 目標を下回る進捗状況である	
			3 進捗はかなり遅れている	
理由				
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
			2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
			3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由		要望書の作成部数を精査し費用の削減に努めます。		
5	公平性	事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
			2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
			3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由		整備促進協議会により、効率的な要望活動を実施します。		

【 1 次評価結果 】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	公園の供用が順次進んでいますが、油ヶ淵水辺公園整備促進協議会を通じて、第 1 期整備区域全域の令和 9 年春の供用開始のため、また、第 2 期整備区域の事業化に向けて、県と国へ要望活動を進めます。

【 2 次評価結果 】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（ 1 / 2 ）

3 頁
令和 8 年 8 月 12 日
15 時 41 分 09 秒

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001402005 公園緑地課公園計画係
事務事業 02243 緑化協働推進事業

電話番号 0566-71-2244

【基本情報】

計画回数	03	第 9 次安城市総合計画			
重点戦略	003	ばしょ			
分野別	002	1 3 住環境			
施策の取組	003	緑をつくる			
事務事業	002	緑化協働推進事業			
事業期間	平成元年度 ~				
実施方法	直営				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略		マニフェスト			
根拠法令等	安城市緑化条例				
備考					

【事業分析】

対象	緑化推進を市民と協働で行うことで市民が
目的	緑化に対する意識を高めることになります。
手段	緑化の啓発、緑の募金、緑化推進のための情報提供を行います。
事務内容	緑化審議会で、保護樹木・保全地区の指定をします。 緑の募金を行います。

【コスト】

（単位：千円）

		令和 6 年度 決算額	令和 7 年度 決算額	令和 8 年度 予算額
トータルコスト		6,030	1,460	1,591
事業費	事業費	0	0	131
	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	0	0	131
	人件費計	6,030	1,460	1,460
	正規（人）	0.90	0.20	0.20
その他経費		0	0	0

	令和 6 年度 緑化審議会開催 緑の募金（4 月～6 月）	令和 7 年度 緑化審議会開催 緑の募金（4 月～6 月）	令和 8 年度 緑化審議会開催 緑の募金（4 月～6 月）
【事務事業活動実績】			

事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

4 頁

令和 8年 8月12日
15時41分09秒

評価年度 令和 7年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001402005 公園緑地課公園計画係
事務事業 02243 緑化協働推進事業

【 定量評価 】 上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
「緑の募金」募金金額	万円	772.00 725.78	748.00 688.84	748.00 0.00

【 定性評価 】

	カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性	国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
			2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
			3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市の取り組みであり、他の事業主体が行うものではありません。			
2	必要性	市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
			2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
			3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	市内の緑化により、市民サービスの向上に繋がります。			
3	有効性	目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	2
			2 目標を下回る進捗状況である	
			3 進捗はかなり遅れている	
理由	目標には達しませんでした。			
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
			2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
			3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	募金の目標額を確保するため、花の種配布などでPRに努めます。			
5	公平性	事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
			2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
			3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	市民の緑化意識は高く、募金額は県内2位です。			

【 1 次評価結果 】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	安城市は緑の募金額が県内2位であり、市民の緑化意識が高い水準で保たれています。今後も募金の目標額を確保するため、花の種配布などでPRに努めます。

【 2 次評価結果 】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（ 1 / 2 ）

5 頁
令和 8 年 8 月 12 日
15 時 41 分 09 秒

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001402005 公園緑地課公園計画係
事務事業 02246 堀内公園管理事業

電話番号 0566-71-2244

【基本情報】

計画回数	03	第 9 次安城市総合計画			
重点戦略	003	ばしょ			
分野別	002	1 3 住環境			
施策の取組	002	市民に親しまれる公園づくり			
事務事業	004	堀内公園管理事業			
事業期間	平成 4 年度 ~				
実施方法	全部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略		マニフェスト			
根拠法令等	安城市都市公園条例				
備考					

【事業分析】

対象	堀内公園利用者が
目的	安全に安心して公園利用することができます。
手段	指定管理者による公園施設（大型遊具含む）の点検・清掃・植栽等の維持管理、及び、有料遊具の運行・料金徴収等の運営を行います。
事務内容	有料遊具の運行、利用料金の徴収、施設の清掃・点検、夜間警備、樹木管理、鳥類の飼育等

【コスト】

（単位：千円）

	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
	決算額	決算額	予算額
トータルコスト	187,935	89,062	105,867
事業費	186,595	85,412	101,852
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	378	378	0
一般財源	186,217	85,034	101,852
人件費計	1,340	3,650	4,015
正規（人）	0.20	0.50	0.55
その他経費	0	0	0

	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
【事務事業活動実績】	・ 自動車メルヘン号オーバーホール修繕 ・ やすらぎの池休養施設更新工事	・ 観覧車アクリル窓取替修繕 ・ 観覧車ローラーチェーン取替修繕 ・ サイクルモノレールレール高さ調整修繕	・ メリーゴーランドギヤードモーター取替修繕 ・ メリーゴーランド電気設備修繕 ・ サイクルモノレール探傷検査 ・ 自動車メルヘン号枕木取替修繕

事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

6 頁

令和 8 年 8 月 12 日
15 時 41 分 09 秒

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001402005 公園緑地課公園計画係
事務事業 02246 堀内公園管理事業

【 定量評価 】 上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
苦情件数	件	10.00	10.00	10.00
		9.00	5.00	0.00
利用者数	千人	500.00	530.00	530.00
		435.07	425.43	0.00

【 定性評価 】

	カテゴリ	評価の観点	基準	ランク	
1	必要性	国・県・民間等との補完性	1	国・県・民間等がサービスを行っていない	1
			2	国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
			3	国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
	理由	市の取り組みであり、他の事業主体が行うものではありません。			
2	必要性	市民ニーズの有無	1	市民ニーズは充分にある	1
			2	社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
			3	市民ニーズはない又は不明である	
	理由	毎年多数の有料遊具の利用者があり、高い市民ニーズがあります。			
3	有効性	目標に対する進捗状況	1	目標を上回る又は目標どおりの進捗である	2
			2	目標を下回る進捗状況である	
			3	進捗はかなり遅れている	
	理由	猛暑の影響等もあり、利用者数が目標を下回りました。			
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減	1	事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
			2	事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
			3	事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
	理由	指定管理者制度導入により効果的に事業運営されています。			
5	公平性	事業規模・サービス水準	1	環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
			2	環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
			3	環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
	理由	安価な有料遊具が利用できる身近な公園として親しまれています。			

【 1 次評価結果 】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	平成 2 0 年度から指定管理者による効果的で効率的な施設管理がされており、引き続き同制度を活用し事業を行っています。 多くの有料遊具の利用がある市民にとって身近な公園であるため、今後も事業を継続していく必要があります。 開園から 3 0 年以上経過し、公園施設の老朽化による不具合が発生しているので、計画的な修繕等に努めるとともに、更なる魅力向上を図っていきます。

【 2 次評価結果 】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（ 1 / 2 ）

7 頁
令和 8年 8月12日
15時41分09秒

評価年度 令和 7年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001402005 公園緑地課公園計画係
事務事業 02251 花とみどりの普及事業

電話番号 0566-71-2244

【基本情報】

計画次数	03	第 9 次安城市総合計画			
重点戦略	003	ばしょ			
分野別	002	1 3 住環境			
施策の取組	001	1 3 住環境 その他			
事務事業	006	花とみどりの普及事業			
事業期間	昭和55年度 ~				
実施方法	直営				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略		マニフェスト			
根拠法令等					
備考					

【事業分析】

対象	市民が
目的	自然と触れ合え住み良い生活環境のもとで生活できます。
手段	生垣等設置奨励、緑の街並み推進及び駐車場緑化について補助金の交付を行います。 緑化推進のため、花の種を地域へ配布します。
事務内容	生垣等設置奨励、緑の街並み推進及び駐車場緑化について、補助申請の審査、決定、交付 花の種の配布

【コスト】

（単位：千円）

		令和 6年度 決算額	令和 7年度 決算額	令和 8年度 予算額
トータルコスト		10,402	10,355	14,590
事業費	事業費	9,062	7,435	12,400
	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	8,298	7,087	12,000
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	764	348	400
	人件費計	1,340	2,920	2,190
	正規（人）	0.20	0.40	0.30
その他経費		0	0	0

	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
【事務事業活動実績】	・ 生垣等設置奨励 ・ 緑の街並み推進 ・ 駐車場緑化 ・ 市民参加緑づくり ・ ガーデニングコンテ スト	・ 生垣等設置奨励 ・ 緑の街並み推進 ・ 駐車場緑化 ・ 市民参加緑づくり ・ ガーデニングコンテ スト	・ 生垣等設置奨励 ・ 緑の街並み推進 ・ 駐車場緑化

事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

8 頁
令和 8 年 8 月 12 日
15 時 41 分 09 秒

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001402005 公園緑地課公園計画係
事務事業 02251 花とみどりの普及事業

【 定量評価 】 上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
ガーデニングコンテスト参加により民有地の緑化が推進される件数	件	100.00	100.00	0.00
		84.00	108.00	0.00
緑の街並み推進事業により民有地の緑化が推進される件数	件	3.00	3.00	3.00
		5.00	4.00	0.00

【 定性評価 】

	カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性	国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
			2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
			3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市の取り組みであり、他の事業主体が行うものではありません。			
2	必要性	市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
			2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
			3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	環境意識の向上により緑あふれる生活環境が求められています。			
3	有効性	目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	1
			2 目標を下回る進捗状況である	
			3 進捗はかなり遅れている	
理由	目標を上回る件数がありました。			
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
			2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
			3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	生垣等設置補助奨励などにより緑化推進に寄与しています。			
5	公平性	事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
			2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
			3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	他の自治体と同様に民有地の緑化推進を図る必要があります。			

【 1 次評価結果 】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	生垣等設置奨励・緑の街並み推進及び駐車場緑化について、現状以上に緑あふれる街並みの形成を推進させるため、みどりの普及事業の P R を行い、今後も事業を継続していく必要があります。

【 2 次評価結果 】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（ 1 / 2 ）

評価年度 令和 7年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001402005 公園緑地課公園計画係
事務事業 03092 柿田公園・里緑地管理事業 電話番号

【基本情報】

計画回数	03	第 9 次安城市総合計画			
重点戦略	003	ばしょ			
分野別	002	1 3 住環境			
施策の取組	002	市民に親しまれる公園づくり			
事務事業	007	柿田公園・里緑地管理事業			
事業期間	平成31年度 ~				
実施方法	全部委託				
会計区分		事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略		マニフェスト			
根拠法令等	安城市都市公園条例				
備考					

【事業分析】

対象	柿田公園と里緑地の利用者が
目的	安全に安心して公園と緑地を利用することができます。
手段	指定管理者による公園と緑地の点検・清掃・植栽等の維持管理を行います。
事務内容	施設の清掃・点検・修繕、樹木管理、公園グラウンド利用受付

【コスト】

（単位：千円）

		令和 6年度 決算額	令和 7年度 決算額	令和 8年度 予算額
トータルコスト		31,685	31,530	31,570
事業費	事業費	29,340	29,340	29,380
	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	43	42
	一般財源	29,340	29,297	29,338
	人件費計	2,345	2,190	2,190
	正規（人）	0.35	0.30	0.30
その他経費		0	0	0

	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
【事務事業活動実績】	・施設清掃 ・施設点検 ・施設修繕 ・樹木管理 ・公園グラウンド利用 受付	・施設清掃 ・施設点検 ・施設修繕 ・樹木管理 ・公園グラウンド利用 受付	・施設清掃 ・施設点検 ・施設修繕 ・樹木管理 ・公園グラウンド利用 受付

事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

評価年度 令和 7年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001402005 公園緑地課公園計画係
事務事業 03092 柿田公園・里緑地管理事業

【 定量評価 】 上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
事故件数（管理瑕疵による事故）	件	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00

【 定性評価 】

	カテゴリ	評価の観点	基準	ランク	
1	必要性	国・県・民間等との補完性	1	国・県・民間等がサービスを行っていない	1
			2	国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
			3	国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
	理由	市の取り組みであり、他の事業主体が行うものではありません。			
2	必要性	市民ニーズの有無	1	市民ニーズは充分にある	1
			2	社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
			3	市民ニーズはない又は不明である	
	理由	公園や緑地に関する問い合わせは多く高い市民ニーズがあります。			
3	有効性	目標に対する進捗状況	1	目標を上回る又は目標どおりの進捗である	1
			2	目標を下回る進捗状況である	
			3	進捗はかなり遅れている	
	理由	施設の管理瑕疵による事故の発生はありませんでした。			
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減	1	事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
			2	事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
			3	事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
	理由	指定管理者制度導入により効果的効率的に事業運営されています。			
5	公平性	事業規模・サービス水準	1	環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
			2	環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
			3	環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
	理由	安全・安心に利用できるよう公園と緑地が管理されています。			

【 1 次評価結果 】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント （ 4 0 0 文字 ）	平成 3 1 年度から指定管理者による効果的で効率的な施設管理がされています。 引き続き同制度を活用し事業を継続的に行っていきます。

【 2 次評価結果 】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント （ 4 0 0 文字 ）	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（ 1 / 2 ）

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価

所属 0001402010 公園緑地課公園整備係

事務事業 02240 公園整備事業

電話番号 0566-71-2244

【基本情報】

計画回数	03	第 9 次安城市総合計画			
重点戦略	003	ばしょ			
分野別	002	1 3 住環境			
施策の取組	002	市民に親しまれる公園づくり			
事務事業	001	公園整備事業			
事業期間	平成元年度 ~				
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略	ばしょ	マニフェスト			
根拠法令等					
備考					

【事業分析】

対象	市民に憩いと潤いの場になる公園が
目的	整備されます。
手段	市民に憩いと潤いの場を提供する役割とともに、環境保全や防災、景観形成などの重要な役割を担う公園を計画的に整備します。また、社会情勢の変化の中で、市民ニーズに応える公園整備が今まで以上に必要となるため、公園設計においては市民の意見を積極的に取り入れ、市民が愛着を持てる公園づくりを目指します。
事務内容	公園整備に係る計画策定、用地取得、物件調査、設計及び工事 等

【コスト】

（単位：千円）

		令和 6 年度 決算額	令和 7 年度 決算額	令和 8 年度 予算額
トータルコスト		16,499	42,242	522,024
事業費	事業費	9,129	30,562	510,344
	国庫支出金	0	0	158,685
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	248,000
	その他	0	0	100,000
	一般財源	9,129	30,562	3,659
	人件費計	7,370	11,680	11,680
	正規（人）	1.10	1.60	1.60
その他経費		0	0	0

	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
【事務事業活動実績】	地区公園基本構想策定業務	・地区公園基本構想策定業務 ・総合運動公園拡張整備業務 ・新規公園設計業務	・地区公園基本構想策定業務 ・総合運動公園拡張整備業務 ・新規公園設計業務

事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

2 頁

令和 8 年 8 月 12 日
15 時 41 分 28 秒

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001402010 公園緑地課公園整備係
事務事業 02240 公園整備事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
整備された公園	箇所	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00
整備された公園	h a	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性	国・県・民間等がサービスを行っていない 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	1
理由	市の取り組みであり、他の事業主体が行うものではありません。		
2	必要性	市民ニーズの有無	1
理由	憩いの場の提供により、市民サービスが向上します。		
3	有効性	目標に対する進捗状況	1
理由	目標に対し、概ね順調に進捗しています。		
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減	1
理由	補助金を活用した整備を行っています。		
5	公平性	事業規模・サービス水準	1
理由	市民の意見を取り入れて整備を行っています。		

【1 次評価結果】

事業の方向性	拡充
1 次コメント (4 0 0 文字)	施設の老朽化や樹木の過密化が進む地区公園について、令和 6 年度より、市民アンケートやワークショップ、委員会での意見を踏まえ、再整備に向けた基本構想の策定に取り組んでいます。基本構想策定後は、構想の実現に向けて、事業手法やスケジュールなどを検討していきます。 また、市民の健康的な活動を支えるとともに、災害時に避難できる安全な場所を確保するため、公園不足地域である横山町において「よこはち公園」の整備を進めています。

【2 次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（ 1 / 2 ）

評価年度 令和 7年度 進捗区分 2 次評価

所属 0001402030 公園緑地課花とみどりの係

事務事業 02242 公共施設緑化事業

電話番号 0566-71-2244

【基本情報】

計画回数	03	第 9 次安城市総合計画			
重点戦略	003	ばしょ			
分野別	002	1 3 住環境			
施策の取組	003	緑をつくる			
事務事業	001	公共施設緑化事業			
事業期間	平成元年度 ～				
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略		マニフェスト			
根拠法令等					
備考					

【事業分析】

対象	すべての市民が
目的	豊かな緑ある環境で、快適な生活を送ることができます。
手段	緑の基本計画に基づき、市内の公園、道路、河川を始め、公民館や学校などの公共施設や市有地を、積極的に緑化します。
事務内容	公共施設の敷地内及び周辺への樹木や花壇の設置、環境保護、景観の向上

【コスト】

（単位：千円）

		令和 6年度 決算額	令和 7年度 決算額	令和 8年度 予算額
トータルコスト		7,374	8,537	11,245
事業費	事業費	7,374	7,442	10,150
	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	7,374	7,442	10,150
	人件費計	0	1,095	1,095
	正規（人）	0.00	0.15	0.15
その他経費		0	0	0

	令和 6年度 ・ 横山公園植栽工事	令和 7年度 ・ 公共施設緑化補助	令和 8年度 ・ 公共施設緑化補助
【事務事業活動実績】			

事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

2 頁

令和 8 年 8 月 12 日
15 時 41 分 38 秒

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001402030 公園緑地課花とみどりの係
事務事業 02242 公共施設緑化事業

【 定量評価 】 上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
公共施設の緑化推進（補植）	%	0.00 100.00	100.00 100.00	100.00 0.00

【 定性評価 】

カテゴリ		評価の観点		基準		ランク
1	必要性	国・県・民間等との補完性	1	国・県・民間等がサービスを行っていない		1
			2	国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある		
			3	国・県・民間等が同様のサービスを行っている		
	理由	市の取り組みであり、他の事業主体が行うものではありません。				
2	必要性	市民ニーズの有無	1	市民ニーズは充分にある		1
			2	社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している		
			3	市民ニーズはない又は不明である		
	理由	環境意識の向上により緑あふれる生活環境が求められています。				
3	有効性	目標に対する進捗状況	1	目標を上回る又は目標どおりの進捗である		1
			2	目標を下回る進捗状況である		
			3	進捗はかなり遅れている		
	理由	目標に対し、概ね順調に進捗しています。				
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減	1	事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている		2
			2	事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる		
			3	事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない		
	理由	緑化の希望に対して、できる限りの対応ができています。				
5	公平性	事業規模・サービス水準	1	環境変化や他自治体等と比較して適正である。		1
			2	環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。		
			3	環境変化や他自治体等と比較して適正でない。		
	理由	他の自治体と同水準の取り組みができています。				

【 1 次評価結果 】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント （ 4 0 0 文字 ）	引き続き公共施設の緑化に努めます。

【 2 次評価結果 】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント （ 4 0 0 文字 ）	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（ 1 / 2 ）

3 頁

令和 8 年 8 月 12 日
15 時 41 分 38 秒

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001402030 公園緑地課花とみどりの係
事務事業 02245 公園補修事業

電話番号 0566-71-2244

【基本情報】

計画次数	03	第 9 次安城市総合計画			
重点戦略	003	ばしょ			
分野別	002	1 3 住環境			
施策の取組	002	市民に親しまれる公園づくり			
事務事業	003	公園補修事業			
事業期間	平成元年度 ~				
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略	ばしょ	マニフェスト			
根拠法令等					
備考	平成 2 8 年度の事務事業の見直しにより、平成 2 9 年度から以下の事業を統合しています。 ・公園補修事業 ・公園トイレ改修事業				

【事業分析】

対象	公園利用者が
目的	安全で安心して利用できる公園になります。
手段	公園施設等の修繕及び改修を行います。
事務内容	公園施設等の修繕・工事、公園施設長寿命化工事、公園リニューアル工事、公園トイレ工事

【コスト】

（単位：千円）

	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
	決算額	決算額	予算額
トータルコスト	306,095	315,772	305,390
事業費	282,645	305,552	270,350
国庫支出金	0	91,061	75,450
県支出金	17,058	0	0
地方債	0	81,240	44,000
その他	0	0	1
一般財源	265,587	133,251	150,899
人件費計	23,450	10,220	35,040
正規（人）	3.50	1.40	4.80
その他経費	0	0	0

	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
【事務事業活動実績】	・危険遊具の更新 ・各公園施設の修繕 ・公園施設長寿命化工事 ・公園リニューアル工事	・危険遊具の更新 ・各公園施設の修繕 ・公園施設長寿命化工事 ・公園リニューアル工事	・危険遊具の更新 ・各公園施設の修繕 ・公園施設長寿命化工事 ・公園リニューアル工事

事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

4 頁

令和 8 年 8 月 12 日
15 時 41 分 38 秒

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001402030 公園緑地課花とみどりの係
事務事業 02245 公園補修事業

【 定量評価 】 上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
事故件数（管理瑕疵による事故）	件	0.00	0.00	0.00
		0.00	0.00	0.00
改修した公園トイレ	個所	0.00	58.00	58.00
		58.00	58.00	0.00

【 定性評価 】

	カテゴリ	評価の観点	基準	ランク	
1	必要性	国・県・民間等との補完性	1	国・県・民間等がサービスを行っていない	1
			2	国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
			3	国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
	理由	市の取り組みであり、他の事業主体が行うものではありません。			
2	必要性	市民ニーズの有無	1	市民ニーズは充分にある	1
			2	社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
			3	市民ニーズはない又は不明である	
	理由	公園に関する問い合わせは多く市民ニーズは高いものがあります。			
3	有効性	目標に対する進捗状況	1	目標を上回る又は目標どおりの進捗である	1
			2	目標を下回る進捗状況である	
			3	進捗はかなり遅れている	
	理由	近年、管理瑕疵による事故は発生していません。			
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減	1	事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
			2	事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
			3	事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
	理由	公園長寿命化計画に基づき効率的に事業進捗を図っています。			
5	公平性	事業規模・サービス水準	1	環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
			2	環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
			3	環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
	理由	公園長寿命化計画に基づき事業進捗を図っています。			

【 1 次評価結果 】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	昨今の健康志向の高まりもあり、今後も公園に対する市民ニーズは非常に高く、市民に良好に管理された公園を提供していく必要があります。 昭和期に整備された公園をはじめ、経年劣化による遊具等の老朽化が目立ってきており、遊具等の補修や更新には多額の費用が必要となるため、国庫補助金を活用し効率的に事業を継続していきます。

【 2 次評価結果 】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（ 1 / 2 ）

5 頁
令和 8 年 8 月 12 日
15 時 41 分 38 秒

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001402030 公園緑地課花とみどりの係
事務事業 02247 公園愛護会事業

電話番号 0566-71-2244

【基本情報】

計画回数	03	第 9 次安城市総合計画			
重点戦略	003	ばしょ			
分野別	002	1 3 住環境			
施策の取組	002	市民に親しまれる公園づくり			
事務事業	005	公園愛護会事業			
事業期間	昭和54年度 ~				
実施方法	直営				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略		マニフェスト			
根拠法令等	安城市公園愛護会要綱				
備考					

【事業分析】

対象	愛護会の参加者が
目的	公園内の緑地保全等について積極的に参加するようになります。
手段	きめ細やかな公園管理と環境美化への啓発及び公園愛護意識の高揚を図る団体に対し支援を行います。
事務内容	公園愛護会の設立、実施計画、実績報告、変更・廃止等手続き、報償金の交付

【コスト】

（単位：千円）

		令和 6 年度 決算額	令和 7 年度 決算額	令和 8 年度 予算額
トータルコスト		15,671	15,759	16,314
事業費	事業費	13,996	13,934	14,489
	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	13,996	13,934	14,489
	人件費計	1,675	1,825	1,825
	正規（人）	0.25	0.25	0.25
その他経費		0	0	0

	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
【事務事業活動実績】	・清掃 毎月 1 回以上 ・除草 年 3 回以上	・清掃 毎月 1 回以上 ・除草 年 3 回以上	・清掃 毎月 1 回以上 ・除草 年 3 回以上

事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

6 頁

令和 8 年 8 月 12 日
15 時 41 分 38 秒

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001402030 公園緑地課花とみどりの係
事務事業 02247 公園愛護会事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
愛護会活動団体	団体	0.00 107.00	107.00 107.00	107.00 0.00

【定性評価】

	カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性	国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
			2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
			3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	地域住民の協力により、公園の環境美化を図っています。			
2	必要性	市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
			2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
			3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	環境美化により、市民サービスの向上に繋がります。			
3	有効性	目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	1
			2 目標を下回る進捗状況である	
			3 進捗はかなり遅れている	
理由	廃止団体がいましたが、新設団体もあり、総数は現状維持です。			
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
			2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
			3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	要綱の見直しにより、活動しやすい環境改善に取り組んでいます。			
5	公平性	事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
			2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
			3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	他自治体等と同等の活動をしています。			

【1 次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	会員の高齢化や温暖化による作業環境の悪化により団体数が減少することもあります。要綱の見直しなどで愛護活動が活発化するように取り組みます。

【2 次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（ 1 / 2 ）

7 頁

令和 8年 8月12日
15時41分38秒

評価年度 令和 7年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001402030 公園緑地課花とみどりの係
事務事業 02248 公園施設管理事業

電話番号 0566-71-2244

【基本情報】

計画回数	03	第 9 次安城市総合計画			
重点戦略	003	ばしょ			
分野別	002	1 3 住環境			
施策の取組	002	市民に親しまれる公園づくり			
事務事業	006	公園施設管理事業			
事業期間	平成元年度 ～				
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略		マニフェスト			
根拠法令等					
備考					

【事業分析】

対象	公園利用者が
目的	安全で安心に利用できるよう適切な公園管理を行います。
手段	委託や直営により、公園施設の円滑な管理や環境美化の推進を図る維持管理を行います。
事務内容	蒸気機関車管理、公園遊具点検、安城公園動物舎施設管理、浄化槽保守点検、公園夜間警備、公園トイレ清掃、 松くい虫薬剤防除、公園樹木等管理

【コスト】

（単位：千円）

	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
	決算額	決算額	予算額
トータルコスト	348,394	370,656	376,236
事業費	327,624	345,471	351,051
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	68,391
一般財源	327,624	345,471	282,660
人件費計	20,770	25,185	25,185
正規（人）	3.10	3.45	3.45
その他経費	0	0	0

	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
【事務事業活動実績】	・ 蒸気機関車管理 ・ 公園遊具点検 ・ 浄化槽保守点検 ・ 公園夜間警備 ・ 公園トイレ清掃 ・ 松くい虫薬剤防除 ・ 公園樹木管理	・ 蒸気機関車管理 ・ 公園遊具点検 ・ 浄化槽保守点検 ・ 公園夜間警備 ・ 公園トイレ清掃 ・ 松くい虫薬剤防除 ・ 公園樹木管理	・ 蒸気機関車管理 ・ 公園遊具点検 ・ 浄化槽保守点検 ・ 公園夜間警備 ・ 公園トイレ清掃 ・ 公園樹木管理

事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

8 頁

令和 8 年 8 月 12 日
15 時 41 分 38 秒

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001402030 公園緑地課花とみどりの係
事務事業 02248 公園施設管理事業

【 定量評価 】 上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
事故件数（管理瑕疵による事故）	件	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00

【 定性評価 】

	カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性	国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
			2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
			3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由		市の取り組みであり、他の事業主体が行うものではありません。		
2	必要性	市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
			2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
			3 市民ニーズはない又は不明である	
理由		公園施設の維持管理により、市民サービスの向上に繋がります。		
3	有効性	目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	1
			2 目標を下回る進捗状況である	
			3 進捗はかなり遅れている	
理由		管理瑕疵による事故は発生しておりません。		
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
			2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
			3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由		費用対効果が向上するように取り組んでいます。		
5	公平性	事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
			2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
			3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由		他の自治体と同水準の取り組みができています。		

【 1 次評価結果 】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント （ 4 0 0 文字 ）	引き続き市民に親しまれる公園の維持管理に努めます。

【 2 次評価結果 】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント （ 4 0 0 文字 ）	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（ 1 / 2 ）

評価年度 令和 7年度 進捗区分 2 次評価

所属 0001402030 公園緑地課花とみどりの係

事務事業 02249 街路樹愛護会事業

電話番号 0566-71-2244

【基本情報】

計画回数	03	第 9 次安城市総合計画			
重点戦略	003	ばしょ			
分野別	002	1 3 住環境			
施策の取組	001	1 3 住環境 その他			
事務事業	004	街路樹愛護会事業			
事業期間	昭和56年度 ~				
実施方法	直営				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略		マニフェスト			
根拠法令等	安城市街路樹愛護会要綱				
備考					

【事業分析】

対象	愛護会の参加者が
目的	市内の緑地保全等について積極的に参加するようになります。
手段	都市の環境美化を図り、あわせて街路樹愛護の精神の高揚を図る団体に対し支援を行います。
事務内容	街路樹愛護会の設立、実施計画、実績報告、変更・廃止等手続き、報償金の交付

【コスト】

（単位：千円）

		令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
		決算額	決算額	予算額
トータルコスト		5,938	5,869	6,551
事業費	事業費	4,933	4,774	5,456
	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	4,933	4,774	5,456
	人件費計	1,005	1,095	1,095
	正規（人）	0.15	0.15	0.15
その他経費		0	0	0

	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
【事務事業活動実績】	・清掃 毎月 2 回以上 ・除草 年 3 回以上	・清掃 毎月 2 回以上 ・除草 年 3 回以上	・清掃 毎月 2 回以上 ・除草 年 3 回以上

事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

評価年度 令和 7年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001402030 公園緑地課花とみどりの係
事務事業 02249 街路樹愛護会事業

【 定量評価 】 上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
愛護会活動団体数	団体	0.00 45.00	45.00 42.00	42.00 0.00

【 定性評価 】

	カテゴリ	評価の観点	基準	ランク	
1	必要性	国・県・民間等との補完性	1	国・県・民間等がサービスを行っていない	1
			2	国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
			3	国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
	理由	地域住民の協力により、都市の環境美化を図っています。			
2	必要性	市民ニーズの有無	1	市民ニーズは充分にある	1
			2	社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
			3	市民ニーズはない又は不明である	
	理由	環境美化により、市民サービスの向上に繋がります。			
3	有効性	目標に対する進捗状況	1	目標を上回る又は目標どおりの進捗である	2
			2	目標を下回る進捗状況である	
			3	進捗はかなり遅れている	
	理由	会員の高齢化等により、団体数が減少傾向です。			
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減	1	事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
			2	事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
			3	事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
	理由	要綱の見直しにより、活動しやすい環境改善に取り組んでいます。			
5	公平性	事業規模・サービス水準	1	環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
			2	環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
			3	環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
	理由	他自治体等と同等の活動をしています。			

【 1 次評価結果 】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	会員の高齢化や温暖化による作業環境の悪化により団体数が減少傾向ですが、要綱の見直しなどで愛護活動が活発化するように取り組みます。

【 2 次評価結果 】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（ 1 / 2 ）

評価年度 令和 7年度 進捗区分 2 次評価

所属 0001402030 公園緑地課花とみどりの係

事務事業 02250 樹林・樹木保全事業

電話番号 0566-71-2244

【基本情報】

計画回数	03	第 9 次安城市総合計画			
重点戦略	003	ばしょ			
分野別	002	1 3 住環境			
施策の取組	001	1 3 住環境 その他			
事務事業	005	樹林・樹木保全事業			
事業期間	昭和61年度 ~				
実施方法	直営				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略		マニフェスト			
根拠法令等	安城市緑化条例				
備考					

【事業分析】

対象	市民が
目的	緑を保全することで、自然と調和した緑あふれる生活環境になります。
手段	保護樹木や樹林保全地区の緑の保護を図ります。 松くい虫被害木自主駆除・薬剤防除及び地域花壇設置について補助金の交付を行います。
事務内容	保護樹木・樹林保全地区の指定、指定変更届の受付、助成金の支払 松くい虫被害木自主駆除・薬剤防除及び地域花壇設置補助申請の審査、決定、交付

【コスト】

（単位：千円）

	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
	決算額	決算額	予算額
トータルコスト	4,583	4,716	4,448
事業費	3,578	3,621	2,623
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	155	502	965
一般財源	3,423	3,119	1,658
人件費計	1,005	1,095	1,825
正規（人）	0.15	0.15	0.25
その他経費	0	0	0

	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
【事務事業活動実績】	・保護樹木 ・樹林保全地区 ・松くい虫被害木自主 駆除 ・松くい虫薬剤防除 ・地域花壇設置	・保護樹木 ・樹林保全地区 ・松くい虫被害木自主 駆除 ・松くい虫薬剤防除 ・地域花壇設置	・保護樹木 ・樹林保全地区 ・松くい虫被害木自主 駆除 ・松くい虫薬剤防除 ・地域花壇設置

事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001402030 公園緑地課花とみどりの係
事務事業 02250 樹林・樹木保全事業

【 定量評価 】 上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
松くい虫被害木自主駆除申請件数	件	0.00	3.00	3.00
		2.00	4.00	0.00
樹林保全地区面積	㎡	0.00	118,152.00	118,152.00
		118,152.00	118,152.00	0.00

【 定性評価 】

	カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性	国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
			2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
			3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市と市民が一体となって緑の回復と保全を図っています。			
2	必要性	市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
			2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
			3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	緑化を推進することにより、市民サービスの向上に繋がります。			
3	有効性	目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	1
			2 目標を下回る進捗状況である	
			3 進捗はかなり遅れている	
理由	樹林保全地区面積は、増加傾向です。			
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
			2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
			3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	新規指定地区の調査に取り組んでいます。			
5	公平性	事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
			2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
			3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	他自治体等と同等の活動をしています。			

【 1 次評価結果 】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	引き続き市と市民が一体となって緑の回復と保全を図るため、緑化を推進していきます。

【 2 次評価結果 】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（ 1 / 2 ）

評価年度 令和 7年度 進捗区分 2 次評価

所属 0001402030 公園緑地課花とみどりの係

事務事業 02252 緑のネットワーク事業

電話番号 0566-71-2244

【基本情報】

計画回数	03	第 9 次安城市総合計画			
重点戦略	003	ばしょ			
分野別	002	1 3 住環境			
施策の取組	001	1 3 住環境 その他			
事務事業	007	緑のネットワーク事業			
事業期間	平成元年度 ~				
実施方法	全部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略		マニフェスト			
根拠法令等					
備考					

【事業分析】

対象	緑道の利用者や沿線周辺住民が
目的	みどり豊かで良好な環境を活用できます。
手段	業務委託により緑道の樹木剪定・防除・除草等を実施して適正な維持管理を行います。
事務内容	緑道の樹木剪定、防除、除草、緑地帯清掃、パトロール等

【コスト】

（単位：千円）

		令和 6年度 決算額	令和 7年度 決算額	令和 8年度 予算額
トータルコスト		184,864	168,995	215,875
事業費	事業費	177,494	164,250	211,130
	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	29,056	24,728	30,000
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	148,438	139,522	181,130
	人件費計	7,370	4,745	4,745
	正規（人）	1.10	0.65	0.65
その他経費		0	0	0

	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
【事務事業活動実績】	・ 緑道樹木等管理 ・ 修景施設修繕	・ 緑道樹木等管理 ・ 修景施設修繕	・ 緑道樹木等管理 ・ 修景施設修繕

事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

評価年度 令和 7年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001402030 公園緑地課花とみどりの係
事務事業 02252 緑のネットワーク事業

【 定量評価 】 上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
ネットワークのみどりを 守る団体数	団体	0.00 19.00	19.00 16.00	16.00 0.00

【 定性評価 】

カテゴリ		評価の観点		基準		ランク
1	必要性	国・県・民間等との補完性	1	国・県・民間等がサービスを行っていない		1
			2	国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある		
			3	国・県・民間等が同様のサービスを行っている		
	理由	市の取り組みであり、他の事業主体が行うものではありません。				
2	必要性	市民ニーズの有無	1	市民ニーズは充分にある		1
			2	社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している		
			3	市民ニーズはない又は不明である		
	理由	緑道の維持管理により、市民サービスの向上に繋がります。				
3	有効性	目標に対する進捗状況	1	目標を上回る又は目標どおりの進捗である		2
			2	目標を下回る進捗状況である		
			3	進捗はかなり遅れている		
	理由	会員の高齢化により、団体数が減少傾向です。				
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減	1	事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている		2
			2	事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる		
			3	事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない		
	理由	要綱の見直しにより、活動しやすい環境改善に取り組んでいます。				
5	公平性	事業規模・サービス水準	1	環境変化や他自治体等と比較して適正である。		1
			2	環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。		
			3	環境変化や他自治体等と比較して適正でない。		
	理由	他の自治体と同水準の取り組みができています。				

【 1 次評価結果 】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	引き続き市民に親しまれる緑道の維持管理に努めます。

【 2 次評価結果 】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。